

長野県高等学校選抜ソフトテニス大会参加資格

【 団体戦 】

長野県高等学校選抜ソフトテニス大会(以下県選抜という)の出場チーム数は、基本として県高校新人体育大会(以下県新人という)の上位4チームと、各地区の県選抜予選の上位3チームの計16チームとする。

県新人体育大会においてベスト4に入ったチームは、地区予選を免除して県選抜への出場権を与える。ただし、次の場合においては以下の通りとする。

県新人において

1. 同一校のA・B両チームがベスト4に入った場合は、1チームに出場権を与える。県選抜のシード順位は上位の順位とする。
2. 混合チームがベスト4に入った場合は、県選抜への出場権は与えない。
3. ベスト4に入ったが、事情により県選抜への出場権を辞退する場合はそれを認める。

上記1. 2. 3. の場合は、そのチームを除き、それ以外のチームのシード順位を繰り上げる。また、その補充については、県新人においてベスト8に多く残った地区から補充をするものとする。なお、同数の場合は順位が上位の地区とする。その場合は地区予選から行きその地区は上位3チーム+ α となる(最上位のチームを県選抜の外シードに入れ、以下地区の順位を1～3とする)。

その他に問題が生じた場合については、競技委員会で検討をする。

【 個人戦 】

県選抜の出場ペア数は、基本として県新人の上位8ペアに該当する地区の分のペアと、各地区8ペアの計40ペアとする。

ただし、次の場合においては以下の通りとする。

県新人において

1. 混合ペアがベスト8に入った場合
2. 事情により棄権をする場合

上記1. 2. の場合は、県新人においてベスト16に多く残った地区から補充をするものとする。なお、同数の場合は順位が上位の地区とする。

3. ベスト8に入ったが、そのペアの選手変更をする場合

上記3. の場合は、その地区に出場枠を与えるが、地区予選において順位決定戦より出場するという権利は与えない。

上記1. 2. 3. を除いた県新人の上位8ペアは地区予選の順位決定戦より出場をする。

(なお、各地区ではそのペアに対して、可能な限り有利あるいは不利にならないと思われる範囲で、練習時間や練習試合等の考慮をする。)

その他に問題が生じた場合については、競技委員会で検討をする。